

平成31年度 東村山市立 東菘山小学校 学校評価計画表

学校教育目標

◎思いやりのある子 ○考えて行動する子 ○自ら学ぶ子

【目指す学校像】 ◎自らを大切にするとともに、相手を大切に思いやりの心を育てる学校 ○特別支援学級設置校として、日常の授業や交流活動・共通学習を通じて人権意識を高める学校
 ○「すべての児童がわかる、できる」授業を展開し、学力を向上させる学校 ○学校がすべての児童の心の居場所となるように、学習規律・学習環境を整え、安心・安全に過ごせる学校
 【目指す児童・生徒像】 ◎自分から素直に表現し、だれに対しても明るいあいさつと言葉遣いができる子 ◎よく考えて行動し、友達と良いかわりをつくれる子 ◎自分で学習環境を整え、主体的に学習に取り組める子
 【目指す教師像】 ○子供に愛情を注ぐ教師 ○わかりやすい授業をめざす教師 ○学び続ける意欲とプロとしての自覚をもつ教師

前年度までの学校経営上の成果と課題

《成果》 ・すべての児童が分かる、できる授業づくり ・特別支援学級設置校としてのバリアフリーの浸透化 ・学習規律や学習環境の整備
 《課題》 ・学校情報開示による地域・保護者からの信頼基盤づくり ・教職員相互の連携、組織対応力 ・迅速かつ確実な報告、週ごとの指導計画、記録

	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	努力目標(評価基準)	成果目標(評価基準)				
学力向上	児童に持続可能な社会の担い手となるための資質・能力を育むために、児童の主体的・対話的で深い学びの場を多く設ける。また新学習指導要領実施に向けた研究を国語科の授業研究を深め、本校の児童の実態に沿った教育活動を推進する。	各教科・領域の授業での「考える」場面を明確にし、思考力を向上させる。	授業規律や各教科のノート指導の統一化を図る。また、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善に、研究部を中心に取り組む。 授業のねらいを明確にした展開を行い、児童の自己評価を授業改善に役立てる。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答が90%以上	4 児童の満足度が90%以上				
				3 80%以上	3 80%以上				
				2 60%以上	2 60%以上				
				1 60%未満	1 60%未満				
				4 教職員の自己評価で、肯定的回答が90%以上	4 児童の自己評価が90%以上				
				3 80%以上	3 80%以上				
				2 60%以上	2 60%以上				
				1 60%未満	1 60%未満				
				健全育成	互いに気持ちのよい学校生活を送るために、思いやりの心を育成する。	児童一人一人をよく理解して、思いやりの心を育てる。いじめや不登校の予防を行い、楽しい学校生活を送らせる。	思いやりの心をもち、言葉遣いを心がけ、相手に気持ちの良い接し方を指導する。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答が90%以上	4 児童の達成度が90%以上
								3 80%以上	3 80%以上
2 60%以上	2 60%以上								
1 60%未満	1 60%未満								
4 教職員の自己評価で、肯定的回答が90%以上	4 児童の達成度が90%以上								
3 80%以上	3 80%以上								
2 60%以上	2 60%以上								
1 60%未満	1 60%未満								
健康・体力づくり	基本的な生活習慣を身に付け、健康・体力・運動能力を育成する。	体力向上のための重点習慣を複数設け、基礎体力を向上させる。	運動の日常化を図るため、体力調査を踏まえた体育の授業を行う。					4 教職員の自己評価で、肯定的回答が90%以上	4 児童の達成度が90%以上
								3 80%以上	3 80%以上
				2 60%以上	2 60%以上				
				1 60%未満	1 60%未満				
				4 教職員の自己評価で、肯定的回答が90%以上	4 児童の満足度が90%以上				
				3 80%以上	3 80%以上				
				2 60%以上	2 60%以上				
				1 60%未満	1 60%未満				
				保護者・地域との連携	「学校が社会や世界と接点をもちつつ、多様な人々とつながりを保ちながら学ぶことのできる、開かれた環境となることが不可欠」との国の指摘をふまえ、開かれた学校づくりを推進する。	学校の支援者のご意見・ご協力をいただきながら、「地域の子ども」として、育てていくという視点をもつ。	地域の運動会や土曜講座など、地域行事への参加を児童に働きかける。 「家庭教育の手引き書」を保護者会などで活用し、保護者への啓発を行う。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答が90%以上	4 参加児童が80%以上
								3 80%以上	3 60%以上
2 60%以上	2 50%以上								
1 60%未満	1 50%未満								
4 全学級で実施	4								
3 実施率が80%以上	3								
2 60%以上	2								
1 60%未満	1								
特色ある学校づくり	特別支援学級との共同学習を通して、お互いの個性を認め合い、児童が楽しく過ごせる学校づくりを推進する。	特別支援学級との共同学習・理解啓発学習の中で共に生きる環境づくりをするとともに、お互いに認め合う力を育成する。	青葉学級との交流および共同学習で、青葉学級の友達との適切なかわり方や声のかけ方を身に付けられるよう指導する。					4 教職員の自己評価で、肯定的回答が90%以上	4 児童の達成度が80%以上
								3 80%以上	3 60%以上
				2 60%以上	2 50%以上				
				1 60%未満	1 50%未満				
				4	4				
				3	3				
				2	2				
				1	1				